

後期高齢者医療制度の廃止！高齢者医療費無料化！

を求める行動の賛同・参加のお願い！

2008年4月から「後期高齢者医療保険制度」が始まりました。

制度が実施され、様々な弊害・問題が起きています。低額所得者・特に年金生活者にはこれまで以上の医療費負担増になり、まともな生活が送れない高齢者が増えています。また、医療制度の改悪で、一月6000円の限界料金で診療を行う包括制が導入され、必要な医療であってもそれを超える医療行為が制限されるという制度が実施され、まさに75歳以上の高齢者から必要な医療を奪うものです。

私たちは昨年10月末の5日間、共同代表佐久間忠夫のハンストをメインとして、共同代表の岡村・遠藤・大須賀を中心に、皆さんを始めとしたさまざまな仲間の支援を受け「年寄りには医者にかかるな・長生きするな・死ねと言うのか」と怒りの国会前座り込み（ハンスト）行動を取り組んできました。

今、政権が制度廃止を掲げた民主党（社民・国民新党）に変わり、「厚生労働省は廃止後の新制度を検討するため長妻大臣直属の『高齢者医療制度改革会議』を立ち上げる事を発表しました。大臣は①年齢で区分しない②高齢者の保険料急増を避ける③国民健康保険などの負担増を避けるなど6原則を提示。4年以内に現制度を廃止し新制度をめざす。」（朝日新聞抜粋）として制度廃止に向けた取り組みをしています。私たちが求めていることは後期高齢者医療制度の早期廃止と高齢者医療費の無料化です。

廃止させる会として、後期高齢者医療制度の早期廃止と医療費の無料化を求め、緊急の取り組みになりましたが、国会前ハンスト及び座り込み行動を予定していますので皆様の賛同（カンパ）・参加をお願いします。

- カンパに協力をお願いします！
- 以下の行動に参加して下さい！
 - ・国会衆議院第2議員会館前ハンスト及び座り込み行動
 - ・11月23日（祭日）～ 27日（金）
 - ・午前9時 ～ 午後4時

【後期高齢者医療制度を廃止させる会】

東京都品川区二葉1-8-6 平和共同事務所内 電話03-3783-3370

郵便振替 00170-2-447707

.....きりとり.....

カンパ () 円

団体・氏名 _____

電話番号 (_____)

住所 _____

《コメント》

